

無所属

横浜市議員 (磯子区)



ふた い 二井くみよ

市政報告 Vol.22



横浜市民の暮らしと安全を守ります

- ・家計負担の軽減策を実施中です。
- ・関東大震災から100年の節目に。

Check!

省エネ家電購入支援キャンペーン (エコハマ) 実施中!

横浜市は物価高騰に対する家計支援や温室効果ガスの排出削減を推進するため、市内登録店舗で一定の省エネ性能を有する家電を購入した市内居住者を対象に購入金額の一部を還元します。

実施期間

8月29日(火) ~ 予算額に到達次第終了
(令和6年1月末頃を予定)

対象家電

エアコン (省エネ性能: 新基準で★3、旧基準で★4以上)
冷蔵庫 (省エネ性能: 451ℓ以上は★3、450ℓ以下は★2以上)
LED照明器具 (省エネ性能: ★4以上)

申請方法

原則オンライン申請。ただし、郵送申請も可。
(領収書と店舗で渡される申請チケットが必要。
下記の申請方法をご確認ください)

対象店舗

家電量販店や街の電器店など。お近くの対象店舗
は右のQRコードにてご確認ください。
(ネット通販等は対象外)

問い合わせ

市民向けコールセンター
045-900-3750 (受付時間) 全日 10:00~18:00
※土・日・祝、年末年始を含め

特設
サイト



還元の内容

還元額 対象製品の本体購入価格(税抜)の20%

還元方法 キャッシュレスポイントまたは紙の商品券から選択可能

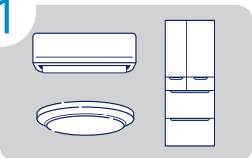
上限額 1台あたり3万円分
ただしエアコン・冷蔵庫は1人各1台、LED照明器具は1人2台まで

還元総額 16億円 (10万4千件の利用を想定)

※各種キャッシュレスポイントへの交換期限は2024年2月29日(木)です。以降は自動的に「QUOカードペイ」へ交換されます。

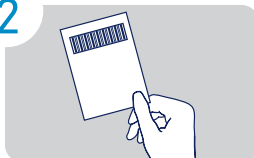
申請方法

01



市内の登録店舗で対象製品を購入

02



購入した登録店舗から申請チケットを受け取る

03



チケットから申請フォームにアクセスし申請を行う

04



審査完了後SMSが届くので「エコハマPay」ポイントを各種キャッシュレスポイントにご自身で交換

申請には次のものがが必要です

- 申請チケット
- お客様の情報 (住所や携帯電話番号など)
- 製品を購入したレシートの写真
- 購入した製品の保証書の写真
- 設置場所が確認できる書類 ※購入店舗発行の書類 (例: 取付工事注文書、配送注文書など)
- 現住所がわかる本人確認書類 (運転免許証、マイナンバーカード等)の画像
- 製品設置前と設置後の写真 (LED照明器具のみ)

※郵送申請の方法については、申請チケットの裏面をご覧ください。

二井
チェック
ポイント



今回の事業は国の物価高騰に対する支援交付金が原資となっていますが、横浜市は2050年までに脱炭素化を目指す「Zero Carbon Yokohama」を宣言しており、本キャンペーンを通じて、市民の「脱炭素ライフスタイル」への行動変容につなげていくことを目的としています。地球温暖化が加速する中、可能な範囲で電力消費を抑え、併せて再生可能エネルギーの利用が促進されるよう1人ひとりが意識して取組むことが重要です。

Check!

レシ活の還元ポイント失効への対応について

今年2月まで実施されていた横浜市のレシ活事業（レシート登録によるポイント還元事業）のポイント失効に関して、横浜市として以下の対応を行うこととなりました。

1. 有効期限120日経過前にポイントが失効となった方に対して

- 令和5年9月11日(月)～9月15日(金)の5日間にアプリ「ONE」内のウォレット画面上で失効分のポイントが自動復活。
- 復活したポイントの有効期限は令和6年1月13日(土)まで。
- 対象となる人数は約9万5千人、約4億ポイントが復活。

2. 有効期限を過ぎて失効したポイント相当額について

- レシ活の原資は公金であることから失効ポイント（約4千万ポイント）の相当額を事業運営会社が横浜市に自主返納することとなりました。なお、左枠のケースで復活したポイントが再度失効した場合も相当額を横浜市が受け取るようになります。

対象者にはショートメッセージやアプリ「ONE」上のプッシュ通知により個別にお知らせする予定です。ポイント失効に心当たりのある方はアプリ等をチェックしてください。（アプリ「ONE」を削除してしまった方は再度インストールをお願いします）

Check!

今こそ災害への備えを！

関東大震災の発生から100年が経ちました。

今年、大正12(1923)年9月1日にマグニチュード7.9の関東大震災が発生してからちょうど100年目に当たります。関東大震災は特に火災の影響が甚大で、10万5千余人が犠牲になりました。

国内でも特に関東は地震活動が活発な地域といわれており、横浜市で今後30年以内に震度6弱以上の大地震が発生する確率は80%以上と予測されています。

関東大地震から100年という節目の年、改めて日頃からの備えができているか確認していただけますと幸いです。



(震災後の関内外：横浜市HPより)

備蓄品や避難グッズの準備はされていますか？

- 目安として最低3日間程度(できれば1週間分)の水や食料品を備蓄しましょう。またトイレトペーパーの備蓄は1か月分が望ましいです。
- 自分や家族の性別・年齢・ペット等、家族構成によって必要となるものは異なります。自分や家族にとって必要なものを考えて備蓄しておきましょう。
- 避難グッズは玄関や寝室など持ち出しやすい場所に置いておき、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。リュックに入れておけば、避難時には両手が使えて便利です。



「横浜市避難ナビ」アプリ活用のススメ

様々な災害に一体的に備えるためのアプリ「横浜市避難ナビ」をご活用ください。地震や津波発生時の避難場所や、大雨や台風へ備えた避難行動計画「マイ・タイムライン」の作成、安否登録・確認や非常時の持ち出し品リストなどがこのアプリで確認できます。



Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード



二井くみよ プロフィール

- ◆ 1982年9月6日生まれ
- ◆ 千葉大学法政経学部卒業
- ◆ 国会議員秘書（13年間）を経て民間会社勤務
- ◆ 行政書士・就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆ 横浜市議会議員2期目（無所属）
- ◆ 国際・経済・港湾委員会/減災対策推進特別委員会
- ◆ 民主フォーラム横浜市議会議員団 所属



市政に優しさとスピードを!!

二井くみよ事務所

<HPはこちら>



是非ご登録・ご覧ください！

LINE
公式アカウント



〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL：futaikumiyo@gmail.com